令和5年度 大学・大学院における教育と学びの質向上に向けた調査 (修学形態別授業満足度に係る集計結果)【質問項目別】

表 1 学部修学形態別授業満足度(昼間のみ)

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
1. 履修した授業について、主体的・積極	昼間	80 (39. 6)	115 (56. 9)	6(3.0)	1 (0.5)	202 (100. 0)
的に取り組めましたか。						
2. 履修した授業について、おおむね内容	昼間	58 (28. 7)	140 (69. 3)	3 (1.5)	1 (0.5)	202 (100. 0)
を理解できましたか。						
3. 授業で学んだ内容は、全体として満足	昼間	61 (30. 2)	129 (63. 9)	12(5.9)	0 (0.0)	202 (100. 0)
できるものでしたか。						
4. 履修した授業の資料は、充実した内容	昼間	60 (29. 7)	134 (66. 3)	7(3.5)	1 (0.5)	202 (100. 0)
でしたか。						
5. 授業で示された課題は、科目の目的や授業内容に適	昼間	59 (29. 2)	133 (65. 8)	8 (4.0)	2(1.0)	202 (100. 0)
したものとなっていましたか。						
6. 現職教員学生と相互に意見交流する	昼間	35 (17. 3)	75 (37. 1)	74 (36. 6)	18 (8.9)	202 (100. 0)
機会がありましたか。						
7. 在学期間を通して、「教師としての基本的素養」「子ども理解に基づく	昼間	7(21.9)	25 (78. 1)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (100. 0)
学級経営・生徒指導」「教科等の指導」「連携・協働」「学び続ける教師」						
という教師に不可欠な資質能力を身につけることができましたか。						
8. 全ての授業科目には、学修の段階や順序等を表し、教育課	昼間	5 (15. 6)	25 (78. 1)	1 (3.1)	1 (3.1)	32 (100. 0)
程の体系性を明示する科目コードを付しています。教育課程						
の体系性は十分に確保されていたと思いますか。						
9. 教養科目群は、教員としての教養を培うことができ	昼間	8 (25. 0)	21 (65.6)	3 (9.4)	0 (0.0)	32 (100. 0)
る内容になっていましたか。						
10. 教養科目群で扱われた内容は、全体として満足できるも	昼間	6 (18.8)	24 (75. 0)	2(6.3)	0 (0.0)	32 (100. 0)
のでしたか。						
11. 教職キャリア科目群は、教職に必要な学校教育の理論と	昼間	9 (28. 1)	19 (59.4)	4 (12.5)	0 (0.0)	32 (100. 0)
実践に関わる知識を修得できる内容になっていましたか。						
12. 教職キャリア科目群で扱われた内容は、全体とし	昼間	9(28.1)	20 (62. 5)	3 (9.4)	0 (0.0)	32 (100. 0)
て満足できるものでしたか。						
13. 教育実践・リフレクション科目群は、初等教科の内容や	昼間	6(18.8)	25 (78. 1)	1 (3.1)	0 (0.0)	32 (100. 0)
指導法を学ぶことができる内容になっていましたか。						
14. 教育実践・リフレクション科目群で扱われた内容	昼間	5 (15. 6)	26 (81.3)	1 (3.1)	0 (0.0)	32 (100. 0)
は、全体として満足できるものでしたか。						
15. 実地教育科目は、実践的な指導力を身につけるこ	昼間	18 (56. 3)	14 (43. 8)	0(0.0)	0 (0.0)	32 (100. 0)
とができる内容になっていましたか。						
16. 実地教育科目で取り扱われた内容は、全体とし	昼間	16 (50. 0)	14 (43. 8)	2(6.3)	0 (0.0)	32 (100. 0)
て満足できるものでしたか。						

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
17. 実地教育科目で学んだことと, 講義や演習で学ん	昼間	16 (50.0)	15 (46.9)	1 (3.1)	0 (0.0)	32 (100. 0)
だこととを自身で関連づけようとしましたか。						
18. 専門科目群は、特定の教科の専門分野についての指導能	昼間	12(37.5)	18 (56. 3)	2(6.3)	0 (0.0)	32 (100. 0)
力を高めることができる内容になっていましたか。						
19. 専門科目群で扱われた内容は、全体として	昼間	12(37.5)	19 (59. 4)	0 (0.0)	1 (3.1)	32 (100. 0)
満足できるものでしたか。						
20. 卒業研究において, 指導教員から適	昼間	21 (65. 6)	11 (34. 4)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (100. 0)
切な指導や助言が得られましたか。						
21. 成績評価は、授業計画(シラバス)に示された方	昼間	9(28.1)	23 (71.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (100. 0)
法や観点で行われていましたか。						
22. 4年間の教育課程において、卒業要件を満たすことで、小	昼間	20 (62. 5)	12 (37. 5)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (100. 0)
学校の教員免許に加えて、中学校・高校の教員免許や幼稚園						
の教員免許が取得できることに満足していますか。						
23. 3つの学びの場である1年次からの「クラス」, 2年次	昼間	11 (34. 4)	19 (59. 4)	2(6.3)	0 (0.0)	32 (100. 0)
からの「グループ」、3年次からの「ゼミ」の各所属について、						
自身の学びを深めるために有効だったと思いますか。						

表 2 修士課程人間発達教育専攻の修学形態別授業満足度

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
1. 履修した授業について、主体的・積極	昼間	59 (69. 4)	26 (30. 6)	0(0.0)	0 (0.0)	85 (100. 0)
的に取り組めましたか。	夜間	44 (62. 9)	24 (34. 3)	1 (1.4)	1 (1.4)	70 (100. 0)
2. 履修した授業について、おおむね内容	昼間	42 (49. 4)	42 (49. 4)	1 (1.2)	0 (0.0)	85 (100. 0)
を理解できましたか。	夜間	23 (32. 9)	46 (65.7)	0 (0.0)	1 (1.4)	70 (100. 0)
3. 授業で学んだ内容は、全体として満足	昼間	52 (61.2)	32 (37. 6)	1 (1.2)	0 (0.0)	85 (100. 0)
できるものでしたか。	夜間	43 (61.4)	25 (35. 7)	1 (1.4)	1 (1.4)	70 (100. 0)
4. 履修した授業は、教育の理論と実践を	昼間	44 (51.8)	37 (43. 5)	3(3.5)	1 (1.2)	85 (100. 0)
つなぐような内容になっていましたか。	夜間	36 (51.4)	29 (41. 4)	4(5.7)	1 (1.4)	70 (100. 0)
5. 履修した授業のなかに、協働して課題を設定し、課題解決	昼間	37 (43. 5)	37 (43. 5)	10 (11.8)	1 (1.2)	85 (100. 0)
に向けた取組を行う課題探究型の授業がありましたか。	夜間	34 (48.6)	31 (44. 3)	4(5.7)	1 (1.4)	70 (100. 0)
6. 履修した授業の資料は、充実した内容	昼間	48 (56. 5)	35 (41.2)	2(2.4)	0 (0.0)	85 (100. 0)
でしたか。	夜間	43 (61.4)	26 (37. 1)	1 (1.4)	0 (0.0)	70 (100. 0)
7. 授業で示された課題は、科目の目的や授	昼間	45 (52. 9)	37 (43. 5)	3(3.5)	0 (0.0)	85 (100. 0)
業内容に適したものとなっていましたか。	夜間	40 (57. 1)	29 (41. 4)	0(0.0)	1 (1.4)	70 (100. 0)
8. 自らの教育実践活動を客観的に省察し、理論の構築と	昼間	20 (50. 0)	20 (50. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
探究を不断に行うことができる力が身につきましたか。	夜間	8 (33. 3)	14 (58. 3)	1 (4. 2)	1 (4. 2)	24 (100. 0)
9. 教育の背景となる理論や子どもの特性につ	昼間	22 (55. 0)	18 (45. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
いて、専門的知識が身につきましたか。	夜間	10 (41.7)	12 (50. 0)	1 (4. 2)	1 (4. 2)	24 (100. 0)

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
10. 幅広い専門的知識を用いて、課題解決を図	昼間	19 (47. 5)	20 (50. 0)	1 (2.5)	0 (0.0)	40 (100. 0)
ることができる力が身につきましたか。	夜間	10 (41.7)	13 (54.2)	1 (4.2)	0 (0.0)	24 (100. 0)
11. 修士課程全体で開設する共通科目の科	昼間	16 (40. 0)	22 (55. 0)	2(5.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
目数は、学びを深める上で適切でしたか。	夜間	11 (45. 8)	11 (45. 8)	2(8.3)	0 (0.0)	24 (100. 0)
12. 共通科目で扱われた内容は、全体と	昼間	17 (42. 5)	21 (52. 5)	2(5.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
して満足できるものでしたか。	夜間	10 (41.7)	14 (58.3)	0(0.0)	0 (0.0)	24 (100. 0)
13. 所属コースで開設する専門科目の科目	昼間	26 (65. 0)	13 (32. 5)	1 (2.5)	0 (0.0)	40 (100. 0)
数は、学びを深める上で適切でしたか。	夜間	12(50.0)	11 (45. 8)	0(0.0)	1 (4. 2)	24 (100. 0)
14. 専門領域科目群は、教員や心理専門職等として、高度の	昼間	21 (52. 5)	19 (47. 5)	0 (0.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
専門性を身につけることができる内容になっていましたか。	夜間	13 (54.2)	10 (41.7)	0(0.0)	1 (4. 2)	24 (100. 0)
15. 広領域科目群は、隣接する分野・領域	昼間	20 (50. 0)	18 (45. 0)	2(5.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
等を横断する内容になっていましたか。	夜間	9 (37. 5)	14 (58.3)	0(0.0)	1 (4. 2)	24 (100. 0)
16. 専門科目で扱われた内容は、全体とし	昼間	24 (60. 0)	15 (37. 5)	1 (2.5)	0 (0.0)	40 (100. 0)
て満足できるものでしたか。	夜間	14(58.3)	9 (37. 5)	0 (0.0)	1 (4. 2)	24 (100. 0)
17. 課題研究は、自己の研究課題に配慮して、理論の構築と	昼間	25 (62. 5)	13 (32. 5)	2(5.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
探究を行うことができる内容になっていましたか。	夜間	19 (79.2)	5 (20.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (100. 0)
18. 課題研究や学位論文の作成において、指導教員	昼間	25 (62. 5)	12 (30. 0)	2(5.0)	1 (2.5)	40 (100. 0)
から適切な指導や助言が得られましたか。	夜間	20 (83.3)	3 (12.5)	0 (0.0)	1 (4. 2)	24 (100. 0)
19. 所属するコースの授業科目の体系(カリキュラム)は、	昼間	21 (52. 5)	18 (45. 0)	1 (2.5)	0 (0.0)	40 (100. 0)
2年又は3年の学修を進めるにあたって適切でしたか。	夜間	16 (66. 7)	7 (29. 2)	0(0.0)	1 (4. 2)	24 (100. 0)
20. 成績評価は、授業計画(シラバス)に示さ	昼間	22 (55. 0)	18 (45. 0)	0(0.0)	0(0.0	40 (100. 0)
れた方法や観点で行なわれていましたか。	夜間	13 (54. 2)	11 (45. 8)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (100. 0)

表3 修士課程特別支援教育専攻の修学形態別授業満足度(昼間のみ)

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
1. 履修した授業について、主体的・積極	昼間	25 (62. 5)	12 (30. 0)	3 (7.5)	0 (0.0)	40 (100. 0)
的に取り組めましたか。						
2. 履修した授業について、おおむね内容	昼間	13 (32. 5)	27 (67.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
を理解できましたか。						
3. 授業で学んだ内容は、全体として満足	昼間	21 (52. 5)	17 (42. 5)	2(5.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
できるものでしたか。						
4. 履修した授業は、教育の理論と実践を	昼間	16 (40. 0)	20 (50. 0)	4 (10.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
つなぐような内容になっていましたか。						
5. 履修した授業のなかに、協働して課題を設定し、課題解決	昼間	19 (47. 5)	17 (42. 5)	4 (10.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
に向けた取組を行う課題探究型の授業がありましたか。						

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
6. 履修した授業の資料は、充実した内容	昼間	21 (52. 5)	17 (42. 5)	2(5.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
でしたか。						
7. 授業で示された課題は、科目の目的や授	昼間	19 (47. 5)	19 (47. 5)	2(5.0)	0 (0.0)	40 (100. 0)
業内容に適したものとなっていましたか。						
8. 自らの教育実践活動を客観的に省察し、理論の構築と	昼間	8 (42. 1)	9 (47. 4)	2(10.5)	0 (0.0)	19 (100. 0)
探究を不断に行うことができる力が身につきましたか。						
9. 教育の背景となる理論や子どもの特性につ	昼間	8 (42. 1)	10 (52. 6)	1 (5.3)	0 (0.0)	19 (100. 0)
いて、専門的知識が身につきましたか。						
10. 幅広い専門的知識を用いて、課題解決を図	昼間	4(21.1)	13 (68.4)	2(10.5)	0 (0.0)	19 (100. 0)
ることができる力が身につきましたか。						
11. 修士課程全体で開設する共通科目の科	昼間	8 (42. 1)	9 (47.4)	2(10.5)	0 (0.0)	19 (100. 0)
目数は、学びを深める上で適切でしたか。						
12. 共通科目で扱われた内容は、全体と	昼間	8 (42. 1)	11 (57.9)	0(0.0)	0 (0.0)	19 (100. 0)
して満足できるものでしたか。						
13. 所属コースで開設する専門科目の科目	昼間	11 (57.9)	8 (42.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100. 0)
数は、学びを深める上で適切でしたか。						
14. 特別支援教育の理論と実践を学ぶ科目群は、高度の専	昼間	12 (63.2)	6 (31.6)	1 (5.3)	0(0.0)	19 (100. 0)
門性を身につけることができる内容になっていましたか。						
15. 特別支援教育を多面的に理解する科目群は、特別支援教育をより	昼間	12 (63.2)	7(36.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100. 0)
広い視野から多面的に理解する内容になっていましたか。						
16. 専門科目で扱われた内容は、全体と	昼間	12 (63.2)	7(36.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100. 0)
して満足できるものでしたか。						
17. 課題研究は、自己の研究課題に配慮して、理論の構築	昼間	11 (57.9)	7(36.8)	1 (5.3)	0(0.0)	19 (100. 0)
と探究を行うことができる内容になっていましたか。						
18. 課題研究や学位論文の作成において、指導	昼間	16 (84.2)	3 (15.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100. 0)
教員から適切な指導や助言が得られましたか。						
19. 所属するコースの授業科目の体系(カリキュラム)	昼間	9 (47. 4)	10 (52.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100. 0)
は、2年の学修を進めるにあたって適切でしたか。						
20. 成績評価は、授業計画(シラバス)に示さ	昼間	9 (47. 4)	10 (52.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	19 (100. 0)
れた方法や観点で行われていましたか。						

表 4 専門職学位課程教育実践高度化専攻の修学形態別授業満足度

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
1. 履修した授業について、主体的・積極	昼間	50 (57. 5)	34 (39. 1)	3 (3.4)	0 (0.0)	87 (100. 0)
的に取り組めましたか。	夜間	8 (72.7)	3 (27. 3)	0(0.0)	0 (0.0)	11 (100. 0)
	フレックス	17 (73.9)	6(26.1)	0(0.0)	0 (0.0)	23 (100. 0)
2. 履修した授業について、おおむね内容	昼間	32 (36. 8)	55 (63.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	87 (100. 0)
を理解できましたか。	夜間	6 (54. 5)	5 (45.5)	0(0.0)	0 (0.0)	11 (100. 0)
	フレックス	10 (43. 5)	13 (56.5)	0(0.0)	0(0.0)	23 (100. 0)
3. 授業で学んだ内容は、全体として満足	昼間	34 (39. 1)	47 (54. 0)	5 (5.7)	1(1.1)	87 (100. 0)
できるものでしたか。	夜間	6 (54.5)	5 (45. 5)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100. 0)
	フレックス	15 (65.2)	7 (30. 4)	1 (4.3)	0 (0.0)	23 (100. 0)
4. 履修した授業は、教育の理論と実践を	昼間	39 (44. 8)	41 (47. 1)	6 (6.9)	1(1.1)	87 (100. 0)
つなぐような内容になっていましたか。	夜間	7(63.6)	4 (36. 4)	0 (0.0)	0(0.0)	11 (100. 0)
	フレックス	16 (69.6)	7 (30. 4)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (100. 0)
5. 履修した授業のなかに、協働して課題	昼間	32 (36. 8)	42 (48. 3)	10 (11.5)	3 (3.4)	87 (100. 0)
を設定し、課題解決に向けた取組を行う	夜間	3 (27. 3)	6 (54.5)	1 (9. 1)	1 (9.1)	11 (100. 0)
課題探究型の授業がありましたか。	フレックス	11 (47. 8)	11 (47.8)	1 (4. 3)	0 (0.0)	23 (100. 0)
6. 履修した授業の資料は, 充実した内容	昼間	37 (42.5)	44 (50. 6)	5 (5.7)	1 (1.1)	87 (100. 0)
でしたか。	夜間	7(63.6)	4 (36. 4)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100. 0)
	フレックス	13 (56. 5)	9 (39. 1)	1 (4.3)	0 (0.0)	23 (100. 0)
7. 授業で示された課題は、科目の目的や	昼間	38 (43.7)	42 (48. 3)	6 (6.9)	1 (1.1)	87 (100. 0)
授業内容に適したものとなっていまし	夜間	6 (54.5)	5 (45.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100. 0)
たか。	フレックス	15 (65.2)	8 (34. 8)	0 (0.0)	0 (0.0)	23 (100. 0)
8. 自らの教育実践活動を客観的に省察	昼間	20 (44. 4)	23 (51.1)	2 (4.4)	0 (0.0)	45 (100. 0)
し、理論の構築と探究を不断に行うこと	夜間	4 (100. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
ができる力が身につきましたか。	フレックス	6 (60. 0)	3 (30. 0)	1 (10.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
9. 深い学識と確かな見識のもと、新しい	昼間	17 (37. 8)	26 (57.8)	2 (4.4)	0 (0.0)	45 (100. 0)
学校づくりに貢献できる力が身につき	夜間	4 (100. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
ましたか。	フレックス	5 (50. 0)	4 (40. 0)	1 (10. 0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
10. 高度の専門性と実践力のもと、組織	昼間	15 (33. 3)	22 (48.9)	8 (17.8)	0 (0.0)	45 (100. 0)
的に学校現場の課題解決ができる力が	夜間	2 (50. 0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
身につきましたか。	フレックス	5 (50. 0)	4 (40. 0)	1 (10. 0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
11. 同僚・保護者や地域社会と協調的関	昼間	15 (33. 3)	22 (48.9)	8 (17.8)	0 (0.0)	45 (100. 0)
係を構築することができる力が身につ	夜間	1 (25. 0)	2 (50.0)	1 (25. 0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
きましたか。	フレックス	4 (40. 0)	3 (30. 0)	3 (30. 0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
12. 専門職学位課程全体で開設する共通	昼間	14(31.1)	28 (62.2)	3 (6.7)	0 (0.0)	45 (100. 0)
基礎科目の科目数は、学びを深める上で	夜間	3 (75.0)	1 (25. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
適切でしたか。	フレックス	7 (70. 0)	3 (30. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)

質問項目	修学	とても		あまりそう	そう思わ	計
	形態	そう思う	そう思う	思わない	ない	
13. 共通基礎科目で扱われた内容は、全	昼間	13 (28. 9)	29 (64. 4)	3 (6.7)	0 (0.0)	45 (100. 0)
体として満足できるものでしたか。	夜間	3 (75.0)	1 (25. 0)	0 (0.0)	0(0.0)	4 (100. 0)
	フレックス	6 (60. 0)	3 (30. 0)	0 (0.0)	1 (10.0)	10 (100. 0)
14. 所属コースで開設する専門科目の科	昼間	18 (40. 0)	26 (57. 8)	1 (2. 2)	0 (0.0)	45 (100. 0)
目数は、学びを深める上で適切でした	夜間	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0(0.0)	4 (100. 0)
か。	フレックス	7 (70.0)	3 (30. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
15. 専門科目は、教員等として高度の専	昼間	22 (48. 9)	19 (42. 2)	4 (8.9)	0 (0.0)	45 (100. 0)
門性と実践力、実践的研究力を育成する	夜間	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0(0.0)	4 (100. 0)
内容になっていましたか。	フレックス	8 (80.0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
16. 専門科目で扱われた内容は、全体と	昼間	23 (51.1)	18 (40. 0)	4(8.9)	0 (0.0)	45 (100. 0)
して満足できるものでしたか。	夜間	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
	フレックス	7 (70.0)	2 (20. 0)	1 (10.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
17. 所属するコースで開設する実習科目は、学校や教	昼間	18 (40. 0)	22 (48. 9)	5 (11.1)	0 (0.0)	45 (100. 0)
育行政現場等の教育活動全体について総合的に体験	夜間	2 (50. 0)	2 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
し、考察することのできる内容になっていましたか。	フレックス	7 (70.0)	2 (20. 0)	1 (10.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
18. 専門科目の教育実践研究科目やリフレクション科	昼間	23 (51.1)	19 (42. 2)	3 (6.7)	0 (0.0)	45 (100. 0)
目、教育実践研究報告書の作成において、修学指導教	夜間	4 (100. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
員等から適切な指導や助言が得られましたか。	フレックス	8 (80. 0)	1 (10.0)	1 (10.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
19. 所属するコースの授業科目の体系(カリキュラム)	昼間	17 (37. 8)	24 (53. 3)	4(8.9)	0 (0.0)	45 (100. 0)
は、2年又は3年の学修を進めるにあたって適切でし	夜間	2 (50. 0)	2 (50.0)	0(0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
たか。	フレックス	6 (60. 0)	3 (30. 0)	1 (10.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)
20. 成績評価は、授業計画(シラバス)に示さ	昼間	16 (35. 6)	24 (53. 3)	5(11.1)	0 (0.0)	45 (100. 0)
れた方法や観点で行われていましたか。	夜間	3 (75.0)	1 (25. 0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100. 0)
	フレックス	5 (50. 0)	5 (50.0)	0(0.0)	0 (0.0)	10 (100. 0)